

2019年10月30日

報道関係各位

横浜市住宅供給公社  
株式会社 UR リンケージ

## 横浜市内最大級 従前戸数 456 戸のマンション建替え事業 「桜台団地」一括建替え決議可決

横浜市住宅供給公社(本社:横浜市神奈川区、理事長:二宮 智美)と株式会社 UR リンケージ(本社:東京都中央区、代表取締役:渡邊 輝明)が事業協力者として参画し、桜台団地管理組合(横浜市青葉区、理事長:石原 憲夫)と共に進めている団地建替え事業において、2019年10月27日管理組合臨時総会が開催され、一括建替え決議が可決されましたのでお知らせいたします。

なお、横浜市内で従前戸数 456 戸、敷地面積 4 万平方メートルを超える建替えは市内では前例がなく、日本国内においても最大級の建替えとなります。

当団地は、1966年(昭和41年)竣工、敷地規模 44,635 m<sup>2</sup>、総戸数 456 戸、全 18 棟の RC 造地上 4 階建てで、神奈川県住宅供給公社により分譲されました。東急田園都市線「青葉台」駅から徒歩約 10 分の場所に位置しており、春はさくら、秋は紅葉が楽しめる桜台公園が隣接し、周囲には戸建住宅を中心とした閑静な住宅地が広がる、住環境に恵まれた立地です。

今年で竣工から 53 年を経過する当団地では、建物・設備の老朽化やバリアフリー上の課題、住民の高齢化などの将来への不安から、管理組合では 2004 年(平成 16 年)に建替え調査委員会を設置するなど、15 年以上前から団地の再生について勉強と検討が重ねられてきました。横浜市住宅供給公社は、2010 年(平成 22 年)11 月に建替え及び改修のコンサルタント会社として管理組合より選定されたのち、2012 年(平成 24 年)11 月に建替え推進のコンサルタント会社として選定され、その後 2017 年(平成 29 年)10 月に管理組合と事業協力協定を締結いたしました。また、2018 年(平成 30 年)5 月に株式会社 UR リンケージを共同事業協力者として、共に建替えに向けた協力を続けてまいりました。

横浜市内の団地・マンション再生に取り組む横浜市住宅供給公社と首都圏で多くの建替え事業に取り組む株式会社 UR リンケージは、これまでの経験と知恵を結集し、今後設立が予定される建替組合と共に、この地に相応しい、多世代が安全・安心に暮らせる街づくりを目指してまいります。

**【建替え計画概要】(予定)**

名 称:桜台団地建替え計画  
所 在 地:横浜市青葉区桜台 41 他  
敷 地 面 積:44,635 m<sup>2</sup>(建築敷地)  
階 数:6 棟/地上 5 階建(一部 7 階建含む)  
延 床 面 積:67,200 m<sup>2</sup>  
建 物 用 途:共同住宅等  
住 戸 数:820 戸(地権者住戸を含む)

**【スケジュール】(予定)**

2020 年度 建替組合設立認可  
2021 年度 解体工事の着手

**【位置図】**



至「田奈」駅

至「藤が丘」駅

以上

**【本件に関する問い合わせ先】**

横浜市住宅供給公社 街づくり事業課長 吉川 TEL:045-451-7741